

令和元年度中川区区民会議

## 意見収集の場「なかが話」報告書



主催：中川区役所

企画運営：パブリック・ハーツ株式会社

# 目 次

中川区区民会議 意見収集の場「なかが話」	1
----------------------	---

令和元年度「なかが話」開催日時等

意見収集の場「なかが話」実施報告	2
------------------	---

スケジュール 2 |

安心・安全きれいなまち 3 |

みんなにやさしいまち 5 |

魅力あふれるまち 8 |

## <添付資料>

参加者アンケート結果

事前ワーク用紙



## 中川区区民会議 意見収集の場「なかが話<sup>わ</sup>」

中川区では、区民の皆さまの区政への参画を推進し、区の将来の方向性等に関し、ご意見をいただくため、学区区政協力委員会委員長及び各種団体の長の皆さまからなる「区民会議」を開催しています。

また、区民会議の開催にあたり、さまざまな年代・立場の方々から、より多くの意見を聞く場として「なかが話」（中川区の将来について話し合う場）を開催しています。

現在、中川区では、区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、めざすべき区の姿を明らかにし、その実現に向けた「中川区将来ビジョン」を令和2年の5月頃の公表に向け、作成をしております。

昨年度の「なかが話」では、中川区の理想的な未来について皆さまに考えていただき、その実現のために大切なものは、地域の連携・交流・つながりであるというご意見を多くいただいたことを受け、「中川区将来ビジョン」におけるめざすまちの姿に向けたまちづくりの合言葉を「つながりづくり♡まちづくり」と設定しました。

今年度は、「中川区将来ビジョン素案（仮）」についてご意見をいただくとともに、各主体の今後の取り組みや協働の仕方等について、少人数に分かれて話し合っていたいただきました。

### 令和元年度「なかが話」開催日時等

区民会議構成員から推薦された区民34人と区内3高校（県立中川商業高等学校、市立富田高等学校、市立工業高等学校）の生徒8人の合計42人が参加

令和元年9月7日（土） 午後1時30分～4時00分

テーマ：安心・安全きれいなまち 参加者：13人

みんなにやさしいまち 参加者：14人

魅力あふれるまち 参加者：15人



# 意見収集の場「なかが話」実施報告

## スケジュール

### <開催日まで>

参加者は「中川区将来ビジョン素案(仮)」についての意見、及びこれに示す「めざすまちの姿」の各テーマにおける実現方法について、事前に「準備シート」に記入(添付資料参照)。

### <開催当日スケジュール>

#### ◆午後1時30分～「なかが話」開始

- ・ 企画経理室から、「なかが話」開催の趣旨等について説明。
- ・ ファシリテーター(パブリック・ハーツ(株))から、全体の流れとお願いについて説明。

#### ◆午後1時35分～ 情報提供

- ・ 企画経理室から、「中川区将来ビジョン素案(仮)」の概要等について説明。

#### ◆午後1時45分～ ウォーミングアップ

- ・ 二人一組で、「私と中川区とのご縁、思い出」について数分ずつ話す、聴く。
- ・ グループで自己紹介し、カフェのマスター、スタッフ(書記)、名前を決定。



#### ◆午後1時55分～ カフェトーク1

「中川区将来ビジョンについて」

- ・ 「中川区将来ビジョン素案(仮)」につ

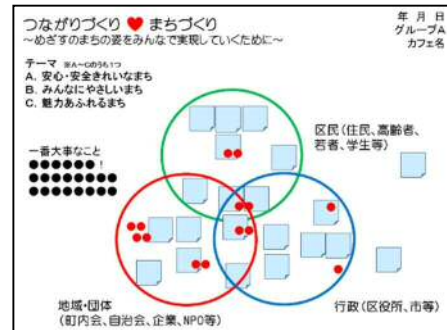
いて、個々に意見を付せんに記入し、意見を紹介しながらグループで共有し、該当箇所に貼り付け。



#### ◆午後2時35分～ カフェトーク2

「つながりづくり♥まちづくり ～めざすまちの姿をみんなで実現していくために～」

- ・ 「中川区将来ビジョン素案(仮)」で示すめざすまちの姿を、みんなで実現していくには、具体的に誰が何を行うとよいか」について、議論をしながら模造紙に整理。



↑ 模造紙のまとめ方

#### ◆午後3時25分～ 全体トーク

「グループ発表と意見交換」

- ・ 全体で、各グループの一番大切なところを中心に発表。



#### ◆午後4時 終了

## つながりづくり♥まちづくり

～めざすまちの姿をみんなで  
実現していくために～

「中川区将来ビジョン素案（仮）で示すまちの姿を、みんなで実現していくには、具体的に誰が何を行うとよいか」について、議論をしました。

（掲載内容につきましては、趣旨が変わらないように、発言内容や付せんへの記載内容を一部修正しております。）

### <テーマ>

安心・安全きれいなまち

#### Aグループ 「Blue」

この地域は、台風が来ても何もなく過ごせているので、災害に対する意識が低いかと思う。例えば、小学校から高校での授業の一環として、地域の方、区役所の方、学校の先生方を通して、子どもたちの災害・防災への意識を強めてもらいたい。

#### <模造紙にまとめられた内容>

##### 【区民】

- 高齢者のお世話を行う。
- 地域をつながりを作る。
- 犬のふん、ゴミのポイ捨てを見逃さないようにする。
- ポイ捨てをしないようにする。
- ゴミ出しルールを守る。
- 自転車にはツーロックをする
- あいさつなど声掛けをする。

##### 【地域・団体】

- 交通安全のポスターを貼り、事故を無くすように促す。

##### 【行政】

- 地震・災害のときに活動する消防団詰所が耐震化されていないので、行政が詰所の耐震改修工事を早く行う。
- 防犯灯をつける。
- 「防犯カメラ作動中」というステッカーを作成する。
- 災害が起きたときに避難できる場所をもっと増やす。

##### 【地域・団体と行政との協働】

- 区役所、地域、教育者が学校の授業を通して、子ども達に活動させる。

##### 【一番大切だと思うこと】

- 区役所、地域、教育者が、災害・防災について、子ども達に伝える活動を学校でしっかり行う。



#### Bグループ 「ナッピー」

自転車の交通ルールを守れていない人や事故が多いということを知ったが、なぜ、ルールを守ることができないか考えると、交通事故の怖さを知らないからだと思った。高校での交通事故の講習では、小規模の講

習なので、詳しい説明がなく、交通事故の怖さがなかなか伝わらなかった。テレビでのスタントを見ると、交通事故の恐ろしさを感じられるので、その怖さをきちんと伝えることが大事だと思った。

また、警察には犯罪を減らすためにパトロールを強化してほしい。

#### <模造紙にまとめられた内容>

##### 【区民】

- 住民・地域がまちをきれいにし、安心できるまちにする。
- 自転車に乗る人はヘルメットを着用する。
- 歩行者は右側、車は左側通行を心掛ける。

##### 【地域・団体】

- ご近所とのつながりを作る。
- 空き家を利用して、老若男女が自由に集まれる場所を提供する。
- 学校が、交通事故の怖さを詳しく教える。
- 区民の皆さんがクリーンキャンペーンに参加してもらい、快適な環境づくりに力を入れる。

##### 【行政】

- 街灯を増やし、道路を安心・安全に通行できるようにする。
- 区役所で、各家のペットを登録する。
- 警察が犯罪の多い地域でのパトロールを増やす。
- 警察が防災パトロールの強化をする。
- 学校と警察で車を使った交通指導をする。

##### 【地域・団体と行政との協働】

- いざというときがとても心配なので、地震や災害の予行演習を行う。

##### 【一番大切だと思うこと】

- 交通事故の怖さを詳しく教える。



#### Cグループ 「五 TH2 (二乗)」

現在、地区防災カルテを作成しているが、区政協力委員の方は、地域によって、防災状況は違うので、地域の皆さんと一緒に地区防災カルテ作成に取り組んでもらいたいと言っていた。

PTAの方が区政協力委員の方とともにクリーンキャンペーンをしているので、小中高校生とも一緒に清掃活動をして、きれいなまちを目指したい。

#### <模造紙にまとめられた内容>

##### 【区民】

- 年1回でもいいので、学区の行事の何かに参加する。

##### 【地域・団体】

- 小中高校生の児童・生徒が学校の授業の一貫として、地域の清掃を行う。
- 区政協力委員と空き缶・ペットボトル、道路の清掃をする。
- 区政協力委員が子どもの見守隊を結成する。

##### 【行政】

- 安全な暮らしのため、防犯カメラを各地域に設置する。

#### 【区民と地域・団体の協働】

- 高校生・大学生がボランティアに積極的に参加できる仕組みを考える。例えば、参加すると単位がもらえるなど。

#### 【地域・団体と行政との協働】

- 行政と学区が一緒になって、話し合いながら防犯・防災について進める。

#### 【区民と行政の協働】

- 地区防災カルテを行政だけでなく、区民まで裾野を広げる。
- 東南海地震への対策をする（避難所の開設）。

#### 【一番大切だと思うこと】

- 地区防災カルテを行政と区民と一緒に作成する。



### <テーマ>

#### みんなにやさしいまち

#### Dグループ 「モクモクカフェ」

みんなにやさしいまちづくりをするには、行政にお願いするのではなく、どちらかといえば、地域と区民の方とで協力をしてやっていくことが中心となる。実際に子どもたちの登下校の見守りを自治体の方がやっ

てくださっているの、感謝している。

唯一、行政にお願いしたいことは、バスの便を良くしてほしいということ。高齢者や子どもたちが利用する際に、バスが少なく、なかなか移動することができないので、不便さを感じている。高齢者・子どもが利用しやすい公共交通機関にしてほしい。

#### <模造紙にまとめられた内容>

#### 【区民】

- 住民が、バス停・駅の近くの道路に設置されている点字ブロックをふさがないようにする。

#### 【地域・団体】

- 地域団体が、洋服・ベビーカー・おもちゃを譲る場として、子育て支援の場をつくる。
- 中高生が自治会活動への参加の場をつくる。
- 町内会を中心に、住民全員が声掛け活動をすることで、子ども・青少年の健全育成を行う。
- 犯罪防止のため、町内会と高齢者が協力して、子ども達の登下校の見守りを行う。
- 犯人の目に留まるように、空き巣や犯罪の犯人情報をビラで配る。
- 子育てで悩んだお母さんのために、自治会、町内会が協力して、相談できる環境づくりを行う。

#### 【行政】

- 点字ブロックの舗装を行う。
- 高齢者・障がい者のために、スロープなどを設置する。
- 喫茶店も少なく、交通の便も悪い場所では、徒歩圏内に1箇所、高齢者の方が気軽に集まることができる場所を作る。
- バスの便を良くする。

#### 【区民と地域・団体の協働】

- 学生や町内会の方々がゴミ拾いを行う。学区内の中学校・高校に協力してもらう（川治いなど）。

#### 【地域・団体と行政との協働】

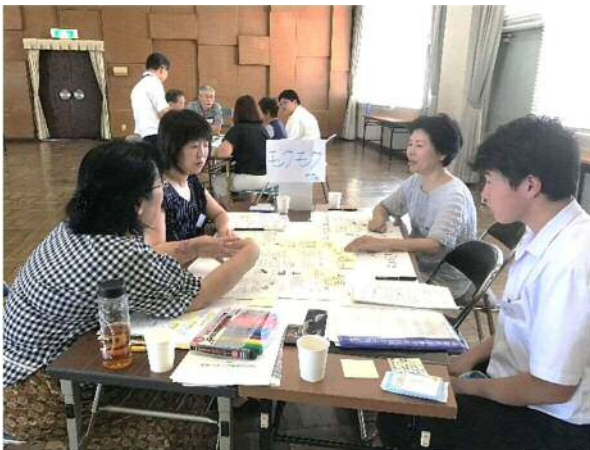
- 行政と自治会、町内会が協力して、子どもが安心して、安全に遊べる公園を整備する。

#### 【全員で協働】

- 公園の設備を皆が利用できるよう時間制にする。

#### 【一番大切だと思うこと】

- 子どもや高齢者が利用しやすい公共交通機関の整備をする。



#### Eグループ 「リバー」

小さい子ども、高齢者、健常者、障がいを持っている人を問わず、皆さんが交流できる場所や、皆さんにとって便利なものを作ろうという意見が出た。そのなかでも、歩道に街路樹が盛り上がっていて、自転車や車椅子が通りづらく、危険なため、整備してほしいという意見や、公園や堤防の草がガードレールより飛び出ており、視界も狭く、危険なので、伸びる前に草を刈っておいてほしいという意見が出た。

他には、郵便ポストの増設や高齢者向きの健康増進施設をつくってほしいという意見も出た。

また、高校生が、授業のなかで、子どもや高齢者の方と交流できるような機会もあると良い。高校生にとっては、社会を学ぶ場となる。

#### <模造紙にまとめられた内容>

#### 【地域・団体】

- なかがわっ子サポーターを高校生が授業に取り入れる。
- 共生型サロンを小中高校生が授業で取り入れる。
- 郵便ポストの増設をする。
- 自治会の地域行事・イベントを充実させる。

#### 【行政】

- 公園や堤防の草が飛び出て、周りが見えないので危ないため、環境をきれいにする。
- 住民が障がい者を理解するために、行政が、ふれあう場を提供する。
- 歩道の街路樹の根が盛り上がって、でこぼこになっている。車椅子・ベビーカー・自転車のために、なめらかな道路にする。
- バリアフリー・ユニバーサルデザインを充実させる。
- 高齢者の健康づくりなどの機会・場所を提供する。

#### 【地域・団体と行政の協働】

- 高齢の方の小さな困りごとなどを自治会や行政の方と協力して、対応できる窓口をつくる。

#### 【一番大切だと思うこと】

- 歩道に街路樹の根が盛り上がっていて、自転車や車椅子が通りづらく、危険なた



め、整備してほしい。公園や堤防の草が飛び出ており、視界も狭く、危険なので、伸びきる前に草を刈っておいてほしい。



### Fグループ 「うらら」

高齢者にとって、交通の便が良いまちづくりをしてほしいという話、シャッター通りをなんとかしたいという話が出た。そのベースとして、歴史や文化をもう少し調べて、アピールできるものがあるといいのではないか。

また、最近、外国人の方が多いが、ゴミのステーションを見ると、ゴミがばらばらに捨ててあることがよくある。私たちが、外国人の方に日本のしきたりについて、よく説明をすると納得してもらえる場合もある。外国の近隣の方、高齢者の方によく理解してもらい、全体でまちづくりをしていかなければいけない。そのためにも、情報共有をすること。各部署、行政、区民が一体となって、協議会などで、やさしいまちづくりをしたらよいのではないか。

<模造紙にまとめられた内容>

#### 【区民】

- 家の前の掃除をする。
- 引き続き、PTAやまちのサポーターさん

などが通学時の見守りをする。

- 周りの住人への挨拶など、皆ですすんで交流する。
- 外国人（住人）への声掛けをする。

#### 【地域・団体】

- 福祉や子育て支援施設等が、区民に対して開放デーやボランティアデーを定期的に設け、より理解を深め、またお互い楽しい時間を持つ。
- 外国人・高齢者が教える立場になった、ワークショップなどを行う。
- 地域交流の場を増やす。
- 町内会などが、地域の人たちが集まる機会を設ける。
- 美化運動を強化する。

#### 【行政】

- 歴史・文化の掘り起こしをする。
- 交通網をもっと整備する。
- 行政が平日の開庁時間を短くしてでも、土日に行行政業務を行う。

#### 【区民と地域・団体の協働】

- 世話焼き運動を充実させる。

#### 【全員で協働】

- シャッター通りの活性化をする。

#### 【一番大切だと思うこと】

- 情報共有をすること。そのために、行政・区民の集まる協議会を開く。



## <テーマ>

### 魅力あふれるまち

#### Gグループ 「カフェ中川」

交通の便について、区役所で行われている地産地消フェアが、駐車場が会場となっており、車が使用できず、近くにバス停もないため、商品を多く購入しても、持ち帰ることが難しい。区役所直通のバスがあるとよい。

中川区は東西に長い。庄内川の西と東で、投資の額が全く違う。東はいいが、西は、田んぼのなかに住宅をつくったために道路は狭く、道が悪い、その上、バスやJRは1時間に1本しかない。金山寄りの場所と蟹江寄りの場所では、便利さが全く異なる。ぜひ、西と東の設備投資を均等にしてほしい。

#### <模造紙にまとめられた内容>

##### 【区民】

- 区民まつりに参加する。
- 中川区のことをもっと知る。

##### 【地域・団体】

- 中川運河に船を増やす。
- 町内で楽しい催しを企画する。
- イベントの広報として、SNSを使う。

##### 【行政】

- イベントのプロモーションをしっかりと行う。
- 行くと楽しい区役所にする。
- バス一本で区役所に行けるようにする。
- 地下鉄・バスなど交通の便を良くする（JR関西線複数化）。

##### 【全員で協働】

- 中川運河+アートを各地に増やす。

- 田んぼアートを行うなどアートのあるまちにする（港区→中川区 戸田川緑地）。
- 川と緑と花のあるまちにする。

##### 【一番大切だと思うこと】

- バスの本数を増やす。
- 各学区から中川区役所への直通バスを設ける。
- 昭和30年から、庄内川西に公共施設ができていないため、公共施設を作る。



#### Hグループ 「ブルーウェーブ」

ゴミ問題について、せっかく公園がたくさんにあるにも関わらず、ペットボトルやタバコの吸い殻、ペット用のエサが落ちていいる。各自が意識することが必要。

外国人のゴミ問題は、相当、気になっている。個人個人がゴミ問題についての意識を持ってほしい。

#### <模造紙にまとめられた内容>

##### 【区民】

- 交通ルールを守る。
- ゴミ問題は、各自が意識を持つ。
- のら猫にごはんをあげない。鳩にもあげない。

##### 【地域・団体】

- 子ども会をもっと楽しい会にする。

- ・前田利家ゆかりの史跡等、バス停付近に示しておく。
- ・犬千代ルート of 整備をする。
- ・前田利家生誕地の整備をする。
- ・史跡や歴史をPRする。

#### 【行政】

- ・若い人が集うまちづくりを行う。
- ・中川運河を嫌な臭いがしないようにする。
- ・中川運河・庄内川など、水上に観光ができるようにする。
- ・たくさんある川を活用する（ウォーターフロント）。
- ・まちの魅力を発掘する。行政で候補地をピックアップして、一般に広報で発信する。
- ・橋をもっときれいにする。自転車も渡りやすくする。
- ・前田利家でも、他でもいいから、中川区の史跡の総ざらいをする。

#### 【地域・団体と行政との協働】

- ・若い人が行きたくなる場所にする。

#### 【区民と行政の協働】

- ・公園をもっと緑でいっぱいにする。クリーン活動をもっと行う。
- ・区民のふれあい、学区単位での行事を行政がバックアップする。

#### 【全員で協働】

- ・緑あふれるまちづくりを行う。
- ・特産農産物の直売を区役所だけでなく、他でも定期的に行う。

#### 【一番大切だと思うこと】

- ・ゴミ問題を各自が意識して、きれいなまちづくりを行う。



#### 1グループ 「やまもりごはん」

中川区には、川が7本あるので、京都の鴨川のように人が関わり合える場となるとよい。

やりたいことはたくさん意見が出たが、資金面の課題があるので、行政からバックアップをしてもらいたい。そのあとは自分たちで頑張って、魅力あふれるまちをつかっていきたい。

#### <模造紙にまとめられた内容>

#### 【区民】

- ・隣人が安心して、住めるまちづくりを行う。
- ・ゴミを見つけたら拾う。
- ・住民一人ひとりが、積極的に会話の席に参加する。

#### 【地域・団体】

- ・自治会・町内会の集会所を利用する。（集会）
- ・地域団体の広報をする。
- ・ふれあいサロンや給食会を、地域・団体に充実させ、参加しやすいよう促す。

#### 【行政】

- ・水辺まわりで、植樹祭等を企画・実行する。

- 行政から地域活動に助成金を出す。
- 【地域・団体と行政との協働】
- 行政と学生が、庄内川でボート競技大会の開催を観戦できるようにする。
  - 団体・行政が交通網の整備をする。
  - 行政と地域で、小さな公園の草刈りをして、いつでも使えるようにする。
- 【区民と行政の協働】
- 行政・区民が、良い写真を撮れる場所を公開・発信する。
- 【一番大切だと思うこと】
- 川を活用し、人が関わり合えるようにする。



## 後記

それぞれのグループで、約2時間半、熱心に話し合っていました。

話し合っていた結果は、区民会議の場で報告させていただき、区民会議構成員の皆さまと意見交換を行い、今後の区政運営に役立ててまいります。

ご参加いただいた皆さん、どうもありがとうございました。

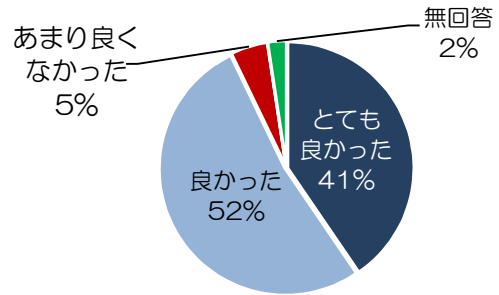


# 令和元年度中川区区民会議意見収集の場「なかが話」参加者アンケート

開催日：令和元年9月7日（土）  
 参加人数：42人  
 回答者数：42人

## 1 本日の「なかが話」はいかがでしたか。

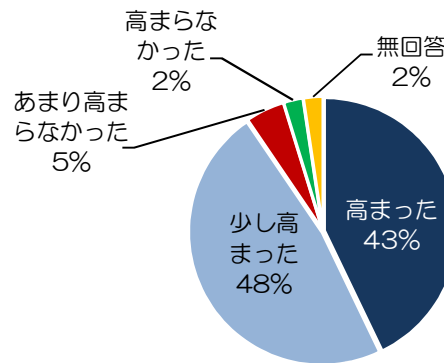
とても良かった	17人
良かった	22人
あまり良くなかった	2人
良くなかった	0人
無回答	1人



- ・いろいろな地域の方、世代の人とたくさん話すことができ、良かった。
- ・高校生の参加が良かった。
- ・若い人の意見が新鮮だった。
- ・知らないことをたくさん知れて、もっとよりよい地域にしたいと思った。
- ・話し合いの内容について少しでも区民の思いが伝われば良いと思った。
- ・時間が足りなくて、深い部分まで話し合いができなかった。
- ・話し合いの時間が少なかったので、事前に付せんに記載してくる方法にすれば良いと思った。

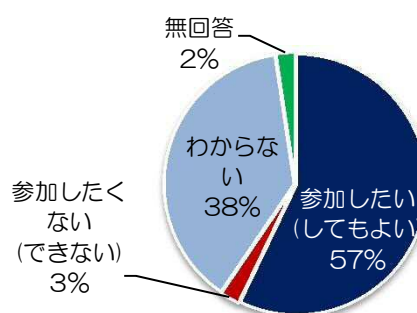
## 2 本日の「なかが話」に参加して、中川区政や中川区の将来について理解や関心は高まりましたか。

高まった	18人
少し高まった	20人
あまり高まらなかった	2人
高まらなかった	1人
無回答	1人



## 3 来年度以降も「なかが話」を開催する場合、また参加してみたいと思いますか。

参加したい（してもよい）	24人
参加したくない（できない）	1人
わからない	16人
無回答	1人



- ・自分が思いつかないことや様々な考えを聞きたいと思うから。
- ・何かを良くするには、アクションを起こすことが大切だと思うから。
- ・みんなで中川区をより良くしたいので、次回もぜひ協力したいと思う。
- ・もっといろいろな人に参加してもらおうと、様々な意見が聞けるのではないかと思う。
- ・行政も踏まえて、もっと突っ込んだ話ができれば良いと思う。

#### 4 中川区の将来や区政運営について、ご意見がありましたらご記入ください。

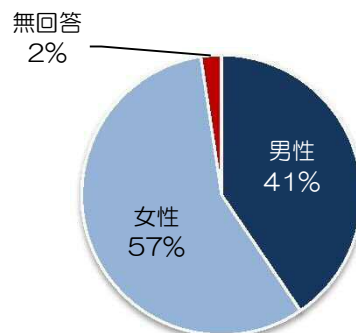
- ・このような集まりがあるのがとても良いと思った。このような活動をしていることをもっと広めたいと思う。
- ・人間関係が薄くなりつつある昨今、せめて中川区はみんなにやさしく住みやすい区であってほしい。
- ・このような場を作るなどして、区民の意見を聞く機会をもっと増やしてほしい。
- ・「なかが話」での話し合いについて、もう少し区政の方向性を示したうえで、それに対するテーマを絞って検討しても良いと思う。
- ・「なかが話」で話した内容が、どのぐらい区の施策等に反映されているのを知りたい。
- ・中川区は、まだまだハード面の整備が進んでいない。
- ・中川区は東西に長いので、学区によって問題点が違う。

自由記載欄につきましては、設問ごとに多かったご意見や主なご意見をまとめました。また、趣旨が変わらないように一部文章を編集しております。ご了承ください。

#### 5 あなた自身についてお答えください。

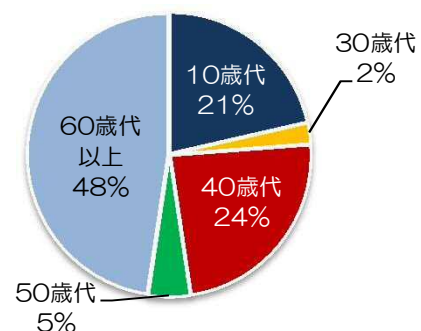
##### ○性別

男性	17 人
女性	24 人
無回答	1 人



##### ○年代

10歳代	9 人
20歳代	0 人
30歳代	1 人
40歳代	10 人
50歳代	2 人
60歳代以上	20 人
無回答	0 人



## 準備シート

「なかが話」の円滑な進行のため、以下の1、2について、あらかじめご記入いただき、当日お持ちください。

なお、本シートは、ご自身の考えを整理するために作成していただくものであり、当日の回収はいたしません。

- 1 同封しております「中川区将来ビジョン素案（仮）」をご覧ください、ご意見やお気付きの点について、お書きください。

(例)・〇ページの「〇〇〇」の現状に〇〇〇を加えたらどうか？／修正したらどうか？  
・〇ページの施策〇〇〇について、今後重点的に取り組んでほしい など

・  
・  
・  
・

- 2 「中川区将来ビジョン素案（仮）」で示すめざすまちの姿「安心・安全きれいなまち」を皆で実現していくためには、具体的に誰が何を行うとよいでしょうか。

(今年度の区政運営方針を同封しておりますので、参考にご覧ください。)

(例)・〇〇のために、□□が(□□と□□が協力して)、××を行う  
(□□の例：区役所、町内会・自治会、住民、高齢者、若者、学生、NPO、企業など)

・  
・  
・  
・

9月7日(土) 中川区区民会議 意見収集の場「なかが話」にお持ちください。

## 準備シート

「なかが話」の円滑な進行のため、以下の1、2について、あらかじめご記入いただき、当日お持ちください。

なお、本シートは、ご自身の考えを整理するために作成していただくものであり、当日の回収はいたしません。

- 1 同封しております「中川区将来ビジョン素案（仮）」をご覧ください、ご意見やお気付きの点について、お書きください。

(例)・〇ページの「〇〇〇」の現状に〇〇〇を加えたらどうか？／修正したらどうか？  
・〇ページの施策〇〇〇について、今後重点的に取り組んでほしい など

・  
・  
・  
・

- 2 「中川区将来ビジョン素案（仮）」で示すめざすまちの姿「みんなにやさしいまち」を皆で実現していくためには、具体的に誰が何を行うとよいでしょうか。

(今年度の区政運営方針を同封しておりますので、参考にご覧ください。)

(例)・〇〇のために、□□が(□□と□□が協力して)、××を行う  
(□□の例：区役所、町内会・自治会、住民、高齢者、若者、学生、NPO、企業など)

・  
・  
・  
・

9月7日(土) 中川区区民会議 意見収集の場「なかが話」にお持ちください。

## 準備シート

「なかが話」の円滑な進行のため、以下の1、2について、あらかじめご記入いただき、当日お持ちください。

なお、本シートは、ご自身の考えを整理するために作成していただくものであり、当日の回収はいたしません。

- 1 同封しております「中川区将来ビジョン素案（仮）」をご覧ください、ご意見やお気付きの点について、お書きください。

(例)・〇ページの「〇〇〇」の現状に〇〇〇を加えたらどうか？／修正したらどうか？  
・〇ページの施策〇〇〇について、今後重点的に取り組んでほしい など

・  
・  
・  
・

- 2 「中川区将来ビジョン素案（仮）」で示すめざすまちの姿「魅力あふれるまち」を皆で実現していくためには、具体的に誰が何を行うとよいでしょうか。

(今年度の区政運営方針を同封しておりますので、参考にご覧ください。)

(例)・〇〇のために、□□が(□□と□□が協力して)、××を行う  
(□□の例：区役所、町内会・自治会、住民、高齢者、若者、学生、NPO、企業など)

・  
・  
・  
・

9月7日(土) 中川区区民会議 意見収集の場「なかが話」にお持ちください。